

目蒲線の運行系統変更による線名変更などを実施

平成12年8月6日（日）から

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：清水 仁）では、平成12年8月6日（日）から、多摩川園駅・二子玉川園駅の駅名変更、目蒲線の運行系統変更に伴う線名変更、東横線の急行停車駅の変更、ならびに田園都市線・新玉川線の線名統一を行います。

まず「多摩川園」（東横線・目蒲線、所在地：東京都大田区）と「二子玉川園」（田園都市線・新玉川線・大井町線、所在地：東京都世田谷区）の駅名について、駅名の由来となった遊園地「多摩川園」、「二子玉川園」がどちらもすでに閉園となっており、地元からの駅名変更の要望もあるため、それぞれ「多摩川」、「二子玉川」とします。

また、現在目蒲線は目黒～蒲田間を運行していますが、この運行系統を①目黒～武蔵小杉間と②多摩川～蒲田間の2系統に変更します。これに伴い、①目黒～武蔵小杉間を「目黒線」、②多摩川～蒲田間を「東急多摩川線」とします。

さらに東横線の急行停車駅として、新たに多摩川を加えます。これは目蒲線の運行系統変更に伴い、多摩川での乗り換えが必要となる沼部～蒲田間ご利用のお客様の利便性を確保するためです。

次に、田園都市線（二子玉川園～中央林間間）・新玉川線（渋谷～二子玉川園間）につきましては、運行系統が同一でありながら2つの線名をもち、ご利用のお客様から「わかりにくい」などのご意見をいただいていたました。そのため今回、線名を統一し「田園都市線」とします。

なお、平成12年8月6日（日）からの目蒲線の運行系統の変更は、9月26日（火）から始まる目黒駅での営団地下鉄南北線、都営三田線との相互直通運転に先立ち、現在の4両編成から乗り入れ車両（6両編成）による運転を開始し、乗務員の運転習熟等を図るために行います。

多摩川園駅・二子玉川園駅の駅名変更、目蒲線の運行系統変更に伴う線名変更、東横線の急行停車駅の追加、また田園都市線・新玉川線の線名統一の概要は次のとおりです。

多摩川園駅・二子玉川園駅の駅名変更、目蒲線の運行系統変更に伴う線名変更、東横線の急行停車駅の追加、ならびに田園都市線・新玉川線の線名統一の概要

1. 実施日 平成12年8月6日(日)

2. 駅名変更

(1) 新駅名「多摩川」

現：多摩川園(東横線・目蒲線、所在地：東京都大田区)は、大正14年から駅前に遊園地「多摩川園」がありましたが、同園は昭和54年に閉園となっており、地元からも駅名変更の要望があったため、駅名を変更します

(2) 新駅名「二子玉川」

現：二子玉川園(田園都市線・新玉川線・大井町線、所在地：東京都世田谷区)は、大正11年から駅前に遊園地「二子児童園」(後の二子玉川園)がありましたが、同園は昭和60年に閉園になっており、多摩川園の変更と合わせ、駅名を変更します

3. 目蒲線の運行系統変更による線名変更、東横線急行停車駅追加

(1) 新線名「目黒線」：目黒～武蔵小杉間

「東急多摩川線」：多摩川～蒲田間

目黒駅での営団地下鉄南北線・都営三田線との相互直通運転に伴い、現：目蒲線(目黒～蒲田間)の運行系統を①目黒～武蔵小杉と②多摩川～蒲田に変更するため、線名を変更します

(2) 東横線の急行停車駅変更

目蒲線の運行系統変更に伴い、沼部～蒲田間ご利用のお客様の利便性確保のため、新たに東横線急行停車駅に多摩川を加えます

○変更後の東横線急行停車駅

(渋谷)、中目黒、学芸大学、自由が丘、田園調布、**多摩川**、武蔵小杉、日吉、綱島、菊名、横浜、(桜木町)

4. 線名統一

新線名「田園都市線」：渋谷～中央林間間

現：田園都市線(二子玉川園～中央林間間)・新玉川線(渋谷～二子玉川園間)は、運行系統が同一であるにもかかわらず、二子玉川を境に2つの線名をもち、ご利用のお客様に誤解を生じやすいため、線名を統一します

以 上